

「株式会社かどや」が足踏み式スプレースタンドを寄贈 ～市内小中学校 19 校と温故館の感染症対策のために～

5月26日（水）、市内の機械設計・製造会社「株式会社かどや」代表取締役 波多野康広氏が伊藤教育長を訪問し、手指消毒用の足踏み式スプレースタンド 20 台を寄贈しました。

このスプレースタンドは、足でペダルを踏むことで消毒液が噴射される仕組みで、手を使うことなく衛生的に手指を消毒することができるもので、市内小学校 13 校と中学校 6 校、温故館に各 1 台ずつ設置し、活用する予定です。

なお、昨年8月には同様の足踏み式スプレースタンド 10 台を寄贈。市役所・中央図書館・コミセンなど市内公共施設等で活用していますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続くなか、今回は教育施設を対象に寄贈されたものです。

1 寄贈台数 20 台

2 足踏み式スプレースタンドの概要

(1) サイズ 長さ 280×幅 180×高さ 1040 mm

(2) 重量 約 2.6 kg



▲写真左が株式会社かどや 波多野康広氏、右が伊藤教育長

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市教育部教育総務課 電話046・235・4916

